

第13回建設業経理士1級財務諸表 解答速報

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。
問1

債権者持分は、債権者が企業の資産に対してもっている請求権をいう☆。それは企業がその所有する資産をもつて弁済しなければならぬ債務を意味するため、会計上、負債とよばれる☆。出資者持分は、株主・社員などの企業主が企業の資産に対してもっている請求権をいう☆。それは企業経営の元本を構成するところから、会計上、資本金とよばれるが、今日の企業の代表的な組織形態が株式会社であるため、株主資本とよぶことも多い☆。

問2

1 つめは資金の利用可能期間の長短である☆。負債は元金の返済期間が契約により定められているため、その資金の利用可能期間に限りがあるのに対し、資本は返済期限がなく、その利用可能期間は半永久的である☆。

2 つめは資金に対する報酬の弾力性の有無ないし程度である☆。負債に対する報酬は一般的に支払利息として、元金に対する一定の割合が契約により定められているため、企業利益の有無にかかわらず支払わなければならないのに対し、資本に対する報酬は配当として、原則として稼得した利益から支払われる☆。

3 つめは請求権行使上の順位の違いである☆。負債は元金や利息の支払いにつき、資本に対し優先権をもつ☆。

予想採点基準

☆…2点×10=20点
☆の前の文の内容が正解で得点

〔第2問〕

記号(ア～ソ)

1	2	3	4	5	6	7
オ	シ	ア	セ	キ	ウ	コ
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆… 2点 × 7 = 14点

〔第3問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	B	B	A	A	A	B	A	B
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆… 2点 × 9 = 18点

〔第4問〕

問1 千円 ★問2 千円 ★問3 千円 ★

予想採点基準

★… 4点 × 3 = 12点

〔第5問〕

精 算 表

(単位：千円)

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	8000						8000	
受取手形	15000						15000	
完成工事未収入金	0		80000				☆80000	
貸付金	800			160			640	
貸倒引当金		200		1700				☆1900
未成工事支出金	85660		3500 360 480	90000				※0
機械装置	20000						20000	
機械装置減価償却累計額		2500		3500				☆6000
土地	20000						20000	
その他有価証券	1000		200				1200	
その他の諸資産	36020						36020	
工事未払金		18700						18700
未成工事受入金		40000	40000					※0
完成工事補償引当金		120		480				☆600
借入金		4500						4500
退職給付引当金		4500		360 1450				☆6310
その他の諸負債		3490						3490
資本金		100000						100000
資本準備金		12000						12000
利益準備金		10000						10000
繰越利益剰余金		9800						9800
完成工事高以外の収益		840				840		
販売費及び一般管理費	18770		1450		20220			
その他の諸費用	1400				1400			
	206650	206650						
為替差損益			160		☆160			
貸倒引当金繰入額			1700		1700			
その他有価証券評価差額金				120				☆120
繰延税金資産			400				☆400	
繰延税金負債				80				80
完成工事高				120000		☆120000		
完成工事原価			90000		☆90000			
未払法人税等				3344				3344
法人税等			3344		☆3344			
法人税等調整額				400		400		
			221594	221594	116824	121240	181260	176444
当期(純利益)					☆4416			4416
					121240	121240	181260	181260

※ 0の記入は省略しても可。

予想採点基準

☆… 3点×12=36点